

好きな遊びをとおして

ねらい

- ・好きな遊びを通して気の合う友だちとやりとりを楽しむ。

対象児：3歳児 すみれ組

作成者：篠原 可純

作成日：2021、9、24



こんにちは～



おまたせしました～

保育の振り返り

すみれ組さんでは友だちとののかわりも増えごっこ遊びを楽しんでいます。夏休みのお預かりの時に大きな段ボールがあり子どもたちから「おうちつくりたい」という声が聞かれたので、段ボールでお家づくりをしました。「屋根は三角がいい」「ここもテープでくっつける」と子ども達と一緒にお家作りを楽しみました。新学期が始まるとすみれ組の子ども達も大きなお家に興味津々で、お家の中に入って少し特別感を感じながら楽しむ姿が見られました。お家の名前はみんなが入ることができるように「みんなのおうち」と名付けており、みんなのお家は大人気です！「お家にあそびにきて～」とお友達を誘ったり、宅配便のように「おまたせしました」「ありがとうございます」「〇〇ください」とお客さんや店員さんになりきってご飯を届けたり、お家が壊れかけると修理屋さん等になりごっこ遊びの幅もたくさん広がりました。子ども達の身近な日常生活から様々な言葉や行動を知り、これらを遊びに取り入れ自分なりに表現することを楽しんでいる子どもたちです。

保育者が少し環境を工夫することで、そこから子ども同士ののかわりも増えてきました。これからも様々な形でごっこ遊びが展開されていくと思いますが、子ども達が知っていることを遊びにたくさん取り入れ、保育者も遊びに必要な環境を子どもたちと一緒につくっていきたいと思います。（健康な心と体・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現・社会生活とののかわり）